

2024年3月 教会行事予定表

曜	午前	午後
1 木		
1 金		キリスト教講座①18:30
2 土	掃除：白鳥	
3 日	ミサ9:30 (典礼：白鳥) 運営委員会 共同回心式	
4 月		
5 火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
6 水	こっとな倶楽部 10:00	
7 木		
8 金		キリスト教講座①18:30
9 土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 掃除：白鳥	
10 日	集会祭儀 9:30 (典礼：楽山) 例会日	
11 月		
12 火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
13 水	こっとな倶楽部 10:00	
14 木		
15 金		キリスト教講座①18:30
16 土	掃除：白鳥	
17 日	ミサ9:30 松村師 (典礼：蘭岳) 四旬節黙想会	
18 月		
19 火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
20 水	こっとな倶楽部 10:00 千葉神学生叙階式	
21 木		
22 金		キリスト教講座①18:30
23 土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後	
24 日	集会祭儀 9:30 枝の主日(典礼：太平洋)ミニ大掃除の日	
25 月		
26 火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
27 水	こっとな倶楽部 10:00	
28 木		聖木曜日 (主の晩餐) 19:00
29 金		聖金曜日 (主の受難) 19:00
30 土		聖土曜日 復活徹夜祭19:00
31 日	復活の主日 ミサ 9:30 (典礼：太平洋) パーティー	



聖週間のご案内

**3月3日(日)**  
ミサ・共同回心式  
午前9時30分

**3月17日(日)**  
ミサ・黙想会  
指導司祭：松村神父  
(札幌北1条教会)

ミサ後、講話があり、その後昼食を取りながら懇談  
昼食は各自ご用意ください。

**3月24日(日)**  
受難の主日(枝の主日)  
午前9時30分

**3月28日(木)**  
聖木曜日 (主の晩餐)  
午後7時

**3月29日(金)**  
聖金曜日 (主の受難)  
午後7時

**3月30日(土)**  
聖土曜日(復活徹夜齋)  
午後7時

**3月31日(日)**  
復活の主日  
午前9時30分

**4月21日(日)**  
2024年度教会総会  
午前9時30分 ミサ後

2024典礼・掃除当番の地区表

太字はミサです	2月	3月
1 週	ミサ <b>大平様</b>	<b>白鳥</b>
2 週	集会 白鳥	楽山
3 週	ミサ <b>楽山</b>	<b>蘭岳</b>
4 週	集会 蘭岳	<b>大平様</b>
5 週		<b>白鳥</b>
	掃除 楽山	蘭岳

共和ハウス  
ホイールローダー  
大活躍

雪が降り続いた先月、共和ハウス社長さんが3回も教会駐車場の雪かきをしました。さすが機械です。あっという間に雪山を築き、かっこよく帰っていきました



2024  
2/11

ひとつになろう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行



あなたの言葉は『わたし』の道の光

日曜日の説教

あなたの言葉は「わたし」の道の光

2024年2月11日

8年  
年間第6主日  
マルコ1・40～45



2024年2月11日

人が生きていく限り、良いこともあれば、悪いこともあります。その両者とも、ある意味で人間がつくりだしているものではないでしょうか。中でも、悪いものに限ってはそうだとはいえるような気がしません。ここで、信仰者として言えることがあるからです。それというのも、「原罪」(アダムの罪)を抱えているすべての一人ひとりが、知るか知らずか、やってしまう出来事には悪意が込められている時、ことがありうるからです。それも、その時代を生きる人によってその中身も変わってきます。

「アダムの罪は本質的には不従順であったとされる。それも、神の掟【おきて】の一つを破って、意識的にかつ故意に神に逆らう不従順である。しかし聖書は、この反逆という外面に表われた行為の背後に、その源として内的な行為のあったことに明白に言及する。すなわち、アダムとエバの不従順は、蛇【へび】の誘いに負けて、『神のように善悪を知るものとなる』こと、つまりもっとも一般的な解釈によれば、神に代わって善悪を決定しようとしたことに由来する。言い換えれば、自分自身を尺度として自己の運命の唯一の主となって、かって気ままに

ふるまおうとし、そして創造主に依存することを拒みながら、人間を神に結びつけるきずなを破壊してしまったのである。」

(聖書思想辞典「罪について」より)

「罪の結果、人間と神の間には大きな変化が生ずる。良心の呵責【かしゃく】はその一例である。最初神との親しい交わりを楽しんでいたアダムとエバは、厳密な意味での罰を受ける前に、既に『主なる神の顔を避けて、園の木の間に隠れる』罪は人間から始まり、過失の責任は人間にある。つまり人間が自分のほうから神に従うことを欲せず、神を避ける。楽園からの追放も、人間のこのような望みを確認するだけである。・・・罪は、人間と神とを引き離すだけでなく、人間社会の成員間に分裂をもたらす。この事実、楽園における最初の男女の間にも既にみられる。罪を犯すやいなや、アダムはさっそく、神から助け手として与えられた自分の『骨の骨、肉の肉』である女を訴えて連帯責任を逃れようとする。『お前は男を求め、彼はお前を支配する』という罰の言葉も彼らの分裂を裏書きしている。この分裂は、引きつづきアダムの子孫にも及ぶ。すなわち、カインは弟アベルを殺害し、つづいて、レメクの野蛮な歌にうたわれている暴力と弱肉強食の掟が支配する時代が出現する。」

(聖書思想辞典上述に同じ)

イエス・キリストの十字架の犠牲(奉獻)により、この罪の結果から救われた人間であるが、原罪の罪の傷跡はいまだに引きずりながら、喘ぎあえぎであつても一生懸命、神の栄光を、救いの業のすばらしさを、より多くの人に知ってもらおうとして、今を生きているのです。

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

## 3. 報告:

- 3.1, 2月・3月の予定
- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| 2月 4日(日)年間第五主日      | ミサ(太平洋地区典礼当番) ミサ後 運営委員会    |
| 2月11日(日)年間第六主日      | 集会祭儀(白鳥地区典礼当番)             |
| 2月14日(水)            | 灰の水曜日                      |
| 2月18日(日)四旬節第一主日     | ミサ(楽山地区典礼当番) ザックバランの会      |
| 2月25日(日)四旬節第二主日     | 集会祭儀(蘭岳地区典礼当番)             |
| 3月 3日(日)四旬節第三主日     | ミサ(白鳥地区典礼当番) ミサ後 運営委員会     |
| 3月10日(日)四旬節第四主日     | 集会祭儀(楽山地区典礼当番) 壮年部・女性部 例会  |
| 3月17日(日)四旬節第五主日     | 集会祭儀(蘭岳地区典礼当番)             |
| 3月24日(日)受難の主日(枝の主日) | 集会祭儀(太平洋地区典礼当番) 枝の行列実施     |
| 3月28日(木)聖木曜日(主の晩餐)  | ミサ 19:00                   |
| 3月29日(金)聖金曜日(主の受難)  | ミサ 19:00                   |
| 3月30日(土)聖土曜日        | ミサ 19:00 ミサ後 ミニパーティ        |
| 3月31日(日)復活の主日       | ミサ(白鳥地区典礼当番) 9:30 ミサ後 パーティ |

※毎週の行事(変更の場合あり)

- ・火曜日午前10時～ OPC(パソコン教室)
- ・水曜日午前10時～ こっとな倶楽部
- ・金曜日午後6時30分～ キリスト教講座
- ・第二、第四土曜日午前10時～ミサ ミサ後、キリスト教講座

- 3.2 議事録参照、廊下の掲示板に貼ってあります  
3.3 財務報告 現時点では特に問題ありません

## 4. 議事:

- 4.1 四旬節の黙想会・回心式について  
札幌北1条教会の松村神父様に依頼。  
日時は、3/17(日) ミサ後に実施 各自昼食ご持参ください
- 4.2 1月、2月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について(4ページの表をご覧ください)
- 4.3 灰の水曜日(2/14)のミサ時間について  
昨年のソテツの葉。回収致します。締切:2月11日 ミサ 18:00
- 4.4 枝の主日(3/24)について 例年通り行列の実施する。
- 4.5 能登半島災害支援について 募金箱を廊下に設置して協力を頂く
- 4.6 その他
- ・3月20日 千葉 充助祭様の司祭叙階式あり。皆さんお祈りお願い致します。お祝い金、ライヤ神父様持参して頂く。
  - ・分かち合い 2月の第3日曜日(2/18)にザックバランの会を実施。(内容 ; 福音宣教・他について)
  - ・当教会のホームページ内容新たになりました。ご確認ください。

## 5. ミサ・集会祭儀の予定

- 1/1 ライヤ師 1/7 ライヤ師 1/14 集会 1/21 ライヤ師 1/28 集会  
2/4 ライヤ師 2/11 集会 2/18 ライヤ師 2/25 集会

その限り、限界の中にも楽しい、癒されたひと時を味わうことはできます。楽しい時だってあるのです。これがまた、神のわたしたちへの望みなのです。苦しいことはなくなりませんし、嫌なことも日常たくさん体験します。今体験している石川県の能登半島地震の被害、被災などは、神が生きていても起こるのです。絶対に、そこには何かのメッセージがあるはず。また、その時々で苦しさ、辛さの内容も異なります。神はわたしたちを痛めるためだけに災いをもたらすわけがありません。神の意図を汲み取りましょう。それは何ですかね。

今、新たに出てきた問題があります。この度、訪問介護サービスの基本料金が減額されることになったようで、ヘルパーらが懸念を強めています。ただでさえ人手不足なのに、それに加え、経営難で見切りをつける事業所が相次いで出てくるとどうなるか。

鹿児島県内の高齢者は都市部に比べ年金が少なく、施設に入所できない人も多いとみられます。訪問介護はこうした人たちの生活を支えています。「団塊世代が後期高齢者になる2025年まであと一年。国は住み慣れた場所で高齢者を見る、という方針ではないのか」と引き下げの見直しを求めて声を上げているのは、鹿児島県ホームヘルパー協会会長の松下みゆきさん(61歳)です。(南日本新聞2024年2月6日朝刊)でも、行政は人を直視しませんよね。このままだと高齢者の難民化が心配されます。つまり、人手不足に加え、事業所の経営が困難になると、見切りをつける事業所も増えてき、高齢者がサービスを受けられない、いわゆる、「介護難民」となる恐れがあるということです。苦しみは絶えません。

いつの時代もまさにそうでした。今日の福音の重い皮膚病の患者さんの病も、当時は不治の伝染病とみ

られていました。ですから、当時は村や町から追い出され、隔離されていたのです。当然のことながら、社会生活の面からも相手にされず、そのかわりからも締め出されていました。

今と時代背景も違うし、感覚的にもかなりの違いがあるとはしても、周りの人の冷たさ、人の仕打ちの辛さについては、今と同じようなものがあったのではないかと感じています。いわば、他者から完全に見捨てられた存在になっていたのです。人としての温かさを体験することなど、一度もなかったのです。

その彼が、イエスに声を掛けてみました。するとその返事が返ってきたのです。その時の彼は、人に相手にされた喜びみたいなものを感じ取っていたのではないのでしょうか。さらにその上、「よろしい。清くなれ」といったイエスの言葉をうけ、そのすぐ後に、清くされた自分を感じるのです。この時の喜びはいかほど

だったでしょうか。人間の仲間入りをさせてもらったのでした。彼はその喜びを爆発させました。

癒された人は、しっかりと自分の弱さもろさ、そして、苦しみを直視していたのです。そして、そこから出てきた叫びが神への祈りが、神との出会いへと招いてくれたのです。

人に相手にされないことほど、さびしいことはありません。体験した人、または今体験している人、いらっしゃるのではないのでしょうか。

辛いけど、その寂しさ、苦しさにしっかりと向き合ってみましょう。見続けてみましょう。そこから道が開けますよ。

世界中の一人ひとりには、もっと回心しなさい、それが今日のイエスのメッセージでは。

